

郡山市上下水道局発注工事における
設計価格の誤りについて

令和元年8月7日
郡山市上下水道局
水道施設課
担当：武藤 茂雄
TEL：932-7642

令和元年7月26日に契約した郡山市上下水道局発注の舗装復旧工事において、設計価格の積算に誤りがあることが判明しましたので報告いたします。

1 該当工事

(1) 工事件名 舗装復旧工事(熱海町熱海一丁目 地内)

※「舗装復旧工事」とは前年度に水道工事で仮復旧を行った箇所を本舗装する工事です。

(2) 契約番号 第31-15038号

(3) 契約日 令和元年7月26日

(4) 請負金額 24,750,000円(税込)

2 原因

産業廃棄物処分料計上に係る条件設定を誤り、産業廃棄物処分料が計算されなかったため、本来の設計価格に対し、171万6千円(税込)過少となったものです。

3 判明の経緯

契約後、市政情報センターで積算設計書の情報提供を受けた入札参加業者から令和元年8月5日に指摘を受け、誤りが判明しました。

4 対応

本件は、今後、請負者と契約解除の協議を進めてまいります。

5 総点検の実施及び結果

今回の産業廃棄物処分料計上に係る条件設定の誤りを受け、今年度に郡山市上下水道局水道施設課が4月以降に契約・起工した舗装復旧工事16件、水道工事20件について同様の誤りがないか全ての点検を実施し、誤りはありませんでした。

6 再発防止策

従前	対策後
全工種、同様のチェックリストを使用	工種別チェックリストを作成 (チェック項目の細分化と明確化)
積算完了時に検算	数量計算完了時、積算完了時に分けて段階的に検算
設計書のみで確認	「条件内容」を画面印刷して設計書に添付し、「見える化」したものを検算者が設計条件を確認